

# 14. 大栄環境グループ



## 『未来は信頼から生まれる』

人間生活・産業・自然と共生し、社会に貢献する企業であり続けるために。



### 「地域循環共生圏の構築」

少子高齢化がますます加速する中、人口減少によって財政難に陥る地方自治体が少なくありません。この課題を解決する一つの方向性が、地域循環共生圏という考え方。これは、それぞれの地域が地域資源を最大限活用しながら、自立・分散型の社会の形成を目指すというもの。地域社会に不可欠な社会インフラである廃棄物処理も、この考え方を基に持続可能な社会づくりに取り組んでいく必要があります。大栄環境グループは2030年度を迎えるまでに、全国12カ所で、公民連携による地域循環共生圏の構築に向けた合意形成を目指しています。一般廃棄物処理という地域社会のインフラを『官から民へ』という流れで行政と民間が協力し合い、地域インフラを守ることで各地域が直面している課題解決を目指しています。

### 「事業の永続性を高めながら地域に根差した環境創造企業として進化」

決して止めることのできない重要なインフラ企業として、サステナブルな明るい未来社会を実現するより良い環境づくりを目指して、新たな価値を社会にお届けし、社会から更に信頼され、必要とされる企業グループを目指しています。

#### プログラムスケジュール例

- 10:00～ セミナー  
※大栄環境グループの取り組み
- 10:30～ ワークショップ
  - ・ テーマディカッション
  - ・ プレゼンテーション
- 11:15～ 施設見学
- 11:30～ 終了

実施場所：神戸ファッションプラザ  
 実施時間：平日10:00～16:00  
 所要時間：約1.5時間  
 実施可能人員：40名程  
 実施費用：1,500円/人

#### ①廃棄物を「循環資源」として活用する取り組みについて学ぶ

廃棄物は、循環可能な資源です。新しいリサイクル技術の開発に成功すれば新たな資源やエネルギーを社会に提供することが可能になります。未来を見据えた新しい技術やサービスの開発にゴールはありません。長期にわたって様々な価値を生み出し、社会に提供していきたいと考えています。



#### ②資源循環型商業施設について学ぶ

「KOBE SUPER STADIUM」内には、ご家庭から排出される容器包装プラスチックを主原料に大栄環境グループで製造したリサイクルプラティックパレットを設置し、CO2排出削減に取り組んでいます。環境に配慮した他に類のない資源循環型商業施設の実現は、単なる地域社会への貢献だけではなくこれからの商業の新しい価値を創造していく新しいライフスタイルを提案する魅力的な施設を目指します。

#### ③大栄環境グループとスポーツのかかわり方について考える

神戸市スポーツ推進計画アクティブシティこうべの実現を目指し、施設内にある「KOBE Green Field」では、神戸のスポーツの歴史や地元プロスポーツチームを知るきっかけへ繋がりたいと考え、当施設にご来館いただいたお客様が神戸とスポーツの繋がりについて学べる機会を創出し、神戸のスポーツ文化への理解・親しみを深めていただける空間を提供いたします。

# 14. 大栄環境グループ



## 学習のポイント

- ① 「地域循環共生圏」という考え方を学ぶ
- ② 脱炭素社会への貢献と環境負荷の低減について学ぶ
- ③ 日々の暮らしの中で「自分でできること」を考える



### 学習の流れ（モデル）

